



写真1 紀国坂標識

紀伊国坂

紀伊国坂(きのくにぎさか)は、尾張徳川家と紀伊徳川家の屋敷があったことから名付けられ、坂名は紀伊の方だけが残っている。「内堀通り」を竹橋から国立近代美術館・国立公文書館の前を、北桔橋門(きたはねばしもん)前あたりまで上る緩やかな坂である。

皇居ランナーにはお馴染みの、皇居周回コースに約100mごとに47都道府県のシンボルフラワーをデザインした花の輪プレートが紀国坂にもいくつか埋め込まれている。坂のスタート地点である竹橋には、都道府県ではないが皇居の所在地である千代田区のプレート(写真2)がある。

桜の便りが届くと、紀国坂は周辺にある桜の名所を訪れる人々が行き交う。千鳥ヶ淵緑道のライトアップや千鳥ヶ淵ボート場の夜間営業などが魅力の「千代田区さくらまつり」は、今年も見送られることとなった。来年こそは昼夜を問わず賑わう桜鑑賞を楽しみたい。

<参考>

○千代田区観光協会

<https://visit-chiyoda.tokyo/app/spot/detail/121>



写真2 花の輪プレート(千代田区)

